

承認を取得した滅菌処理に強い素材

既存のバイオリアクターの
Ingold ポートに取り付け可能なネジ

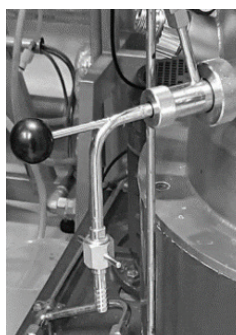
プレミアムスチールフレーム

気密封止された光学窓

ViewPort®分光器用インターフェース

バイオリアクターの細胞培養汚染を低減し、生産高向上を実現

画期的なViewPort®は、PAT(プロセス分析技術)において、無菌状態を損なうことなく、バイオリアクターの分光器用インターフェースとして機能します。気密性のある光学窓を介し、ViewPort®はin-situバイオプロセスモニタリングを可能にし、汚染リスクの低減や製造工程の歩留まり向上に貢献します。



現状の分析方法から

- 細胞培養の汚染リスク
- オフライン分析が必要
- センサーの変更が容易ではなく柔軟性に欠ける

ViewPort®による in-situモニタリングへ

- 光学窓からの測定
- リアルタイムのin-situプロセス制御が可能
- センサーの変更や再測定にも柔軟に対応



製品ラインアップ

ViewPort®は、定評のあるマルチユースバイオリアクター用の標準タイプと、シングルユースバイオリアクター用のカスタマイズタイプをご用意しています。



ViewPort® PG 13.5
マルチユースガラス製バイオリアクター用



承認された材料

ViewPort®は、適用される規制およびガイドラインに準拠しており、pharma industry best practicesに沿った材料を使用し、製造されています。

滅菌適正

本製品は、バイオリアクター本体に取り付けたまま、γ線照射やスチームインプレイス(SIP)による滅菌が可能で、分光器を別途滅菌処理する必要はありません。



ViewPort® Ingold
マルチユースステンレス製バイオリアクター用



ViewPort® Single-Use
シングルユースバイオリアクター用



SCHOTT
glass made of ideas

ViewPort®による柔軟な連続プロセスモニタリング

ViewPort®の使用方法



1. 標準ポートに取り付け
2. バイオリアクターに取り付けた状態で滅菌が可能
3. センサーや分光器用のインターフェースとして機能
4. 光学窓を介したリアルタイムモニタリング
5. 無菌状態を損なわず、培養中にいつでも交換が可能
6. リアルタイムモニタリングを継続

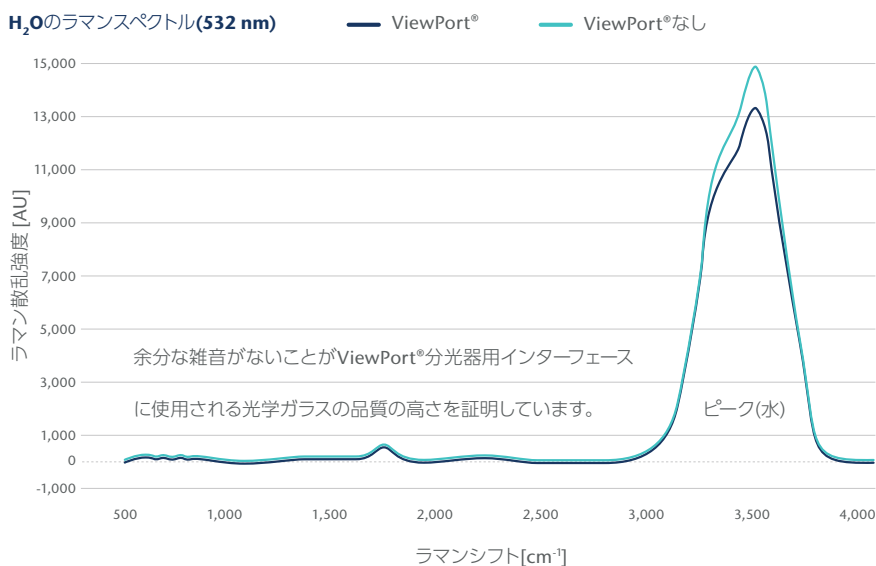
リアルタイムモニタリング

グルコース、バイオマス、脂質などの主要なプロセスパラメータをリアルタイムで制御、調整することで、生産高の向上が可能になります。ショットは、分光器とViewPort®の組み合わせについて、信頼できる企業と協力し、最適なシステムをお届けします。ご希望に応じたカスタマイズも可能です。



高性能光学測定

高性能なショットガラスを使用した光学窓は、センサーと反応物間の光信号の正確な伝達を可能にします。



技術仕様

Type	Port	Raman Transmission	UV Transmission	NIR Transmission	Autoclaving/SIP	Gamma-resistant	Material sensor shaft premium steel	Material sensor shaft PE (USP Class VI)	Sapphire optical window	O-ring EPDM FDA 21 CFR
1	G 1 1/4 inch (Ingold)	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	-	Yes	Yes
2	PG 13.5	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	Yes	-	Yes	Yes
3	Custom	Yes	Yes	Yes	-	Yes	-	Yes	Yes	-

schott.com/viewport

ショット日本株式会社, 〒528-0034 滋賀県甲賀市水口町日電3-1
Phone: 0748-63-6610, glass.sjc@schott.com

SCHOTT
glass made of ideas